

先輩の声を聞いて不安解消 入隊予定者に駐屯地見学会を実施



新潟地本（本部長 1陸佐 大倉正義）高田地域事務所（所長 2陸尉 古川敏廣）は、12月5日（土）陸上自衛隊高田駐屯地において駐屯地見学及び説明会を実施しました。これは、高田地域事務所、長岡出張所（所長 1陸尉 中土井厚志）及び柏崎地域事務所（所長 1陸尉 森崇）の担当する陸上自衛隊入隊予定者とその保護者に対し、駐屯地の部隊や生活環境等を紹介し、入隊前の不安や疑問を解消することを目的に高田駐屯地各部隊の支援を受け実施したものです。

当日は、各地域事務所の広報官の案内により、入隊予定者とその保護者合わせて16名が高田駐屯地を訪れました。説明会は当初、スライドによる自衛隊の概要及び入隊してからの訓練内容などの説明から始まり、高田駐屯地の若手自衛官を交えた質疑応答などを行いました。入隊予定者から入隊当初の心境や教育隊での生活の感想など質問が寄せられると「団体生活に最初は慣れない部分もあったが、すぐに同期の隊員たちと打ち解けて仲良くなった。特に前期教育の同期は一生の仲間になる」などと回答した他、一つ一つの質問に笑顔で丁寧に答えていました。



その後は、ロープの結索体験、装備品である中距離多目的誘導弾及び120mm迫撃砲の見学、駐屯地内の厚生センター及び郷土記念館を見学しました。

参加者からは「現職の隊員から話を聞いてとても参考になった。初めての団体生活に不安があったが、チャレンジしていきたい」といった声を聞くことができた他、保護者からも「実際の生活に係る部分を隊員の方から細かく丁寧に説明してもらえた。礼儀正しい人ばかりで、安心した」など、生活環境だけでなく隊員に対しても好印象を持って頂けました。

新潟地本は、今後も入隊予定者に現地見学の機会を提供し、経験者の生の声を届けることによって安心して入隊できるよう、サポートしていきます。